

リーガロイヤルホテルの文化教室「エコールドロイヤル」特別公開講座

「ブラック・ジャックは遠かった
～患者と医療者の溝は埋められるか～」

講師：久坂部 羊氏（医師・作家）

リーガロイヤルホテル(大阪市北区中之島、総支配人 田辺 能弘)の文化教室「エコールドロイヤル」は、医師で作家の久坂部 羊氏を講師に招き、特別公開講座「ブラック・ジャックは遠かった～患者と医療者の溝は埋められるか～」を11月15日(水)に開催します。

現役の医師であり作家である久坂部 羊氏は日本の医療状況を真に迫って表現し、驚くべき実態を明らかにすることで読者を魅了しています。今回の講座では、患者と医療者の間に横たわる深い溝をテーマに、不安を抱えながらも治りたい患者と、治したい熱意と多忙のはざまに悩む医療者の間にある溝の正体や、よりよい医療のあり方についてわかりやすくお話しします。



実施概要

【講座名称】 「ブラック・ジャックは遠かった

～患者と医療者の溝は埋められるか～」

【講師】 久坂部 羊氏（医師・作家）

【日時】 11月15日(水) 13:30～15:00(受付13:00～)

【会場】 リーガロイヤルホテル ウェストウイング2階宴会場

【料金】 一般:3,000円 会員:2,500円(税金含む)

【特典】 チケット提示で直営レストランにて10%割引(当日のみ)

【申込・問合せ】 リーガロイヤルホテルの文化教室 エコールドロイヤル

電話予約:06-6441-2938(直通)/受付時間:9:30～17:00(日・祝日休み)

インターネット予約:<https://www.rihga.co.jp/osaka/culture>

【講師プロフィール】

1955年 堺市生まれ。大阪大学医学部卒業。

外科医、麻酔科医、在外公館医務官を経て老人ケア、在宅医療などの高齢者医療に従事。2003年、『廃用身』で作家デビュー。『悪医』で第3回日本医療小説大賞受賞、医療問題や人間の生死について問う小説を多数発表。

『神の手』『まず石を投げよ』『日本人の死に時』『反社会品』『老乱』など。また、2015年には落語台本『移植屋さん』で第8回上方落語台本優秀賞受賞、『ブラック・ジャックは遠かったー阪大医学生のふらふら青春記』、近著に『院長選挙』など幅広い著書がある。

■「エコールドロイヤル」について■

「エコールドロイヤル」は、1975年開設のリーガロイヤルホテル直営の文化教室。人間国宝や日展会員らが講師を務める80を超える会員制常設講座(会員約700名)や一般の方もご参加いただける多彩な公開講座などを随時開催。また、ロイヤルキッズサークルやリーガロイヤルギャラリーも運営。ギャラリーでは多くの芸術家のアートを展示し、1ヶ月間で延べ1,000名以上のお客様が来館利用している。

**** 本件に関する取材の問い合わせ先 ****

リーガロイヤルホテル グループサービス部門 広報担当 村田 真弓、高橋 佐都

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5-3-68

TEL. 06-6441-1684(直通) FAX. 06-6441-1474